

幼稚園評価アンケートまとめ

【保護者】

ほとんどの方の評価が A や B だった。今後も、園の教育方針を理解していただけるよう努め、保護者と協力して幼児を育てていく。

【幼児】

「困ったときに先生に話をしている」で年長児4人が「いいえ」と回答した。年長児のため友達同士で解決したり、困ったことがなかったりということが考えられ、年長児2学期後半に自立しているからの結果と捉えている。

【教員】

≪幼稚園運営について≫

「地域の小中学校との交流」は B が多かったが、交流に関しては、園独自で回数や内容を決めることができないため、限られた交流の充実に向け、校園で協議をし、互惠性のある活動内容を工夫していく。また、年少児が交流する機会がないため、中学生との交流を考えていく。

≪教育内容・指導について≫

体を動かす活動・自然とかかわる活動・異年齢交流・英語活動・園内研などで B が半数を占めた。教員が自分の指導を厳正に評価した結果である。保育がより充実するよう、研究・研修を充実させ、園内で情報共有しながら教材や活動内容を工夫・改善を行っていく。

【学校運営協議会】

概ね A という評価をしていただいた。教育方針、安全への配慮、園の行事、経営、園や教員の温かい雰囲気、保護者の行事や PTA 活動への取り組みや園との信頼関係、園児を増やす努力などについて、温かいご意見をいただいた。今後も学校運営協議会と連携し、質の高い幼児教育を実践していく。